カリエス リスク テスト　Caries Risk Test

CRTバクテリア

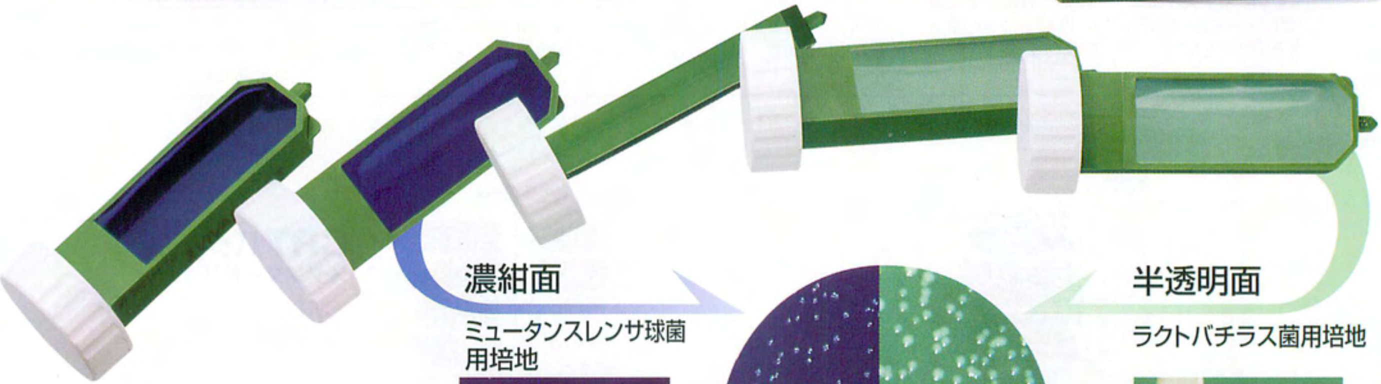
- 唾液中のミュータンスレンサ球菌とラクトバチラス菌（乳酸桿菌）を、培地の両面を使うことにより同時に判定できます。
- 検査手順が簡単、衛生的で、わずか2日後には、精度の高い検査結果が得られます。
- プラーク中のミュータンスレンサ球菌の、有無の判定にも使用できます。

患者さんの信頼UPに
― CRTカリエス リスク テスト

Factors involved in development of carious defects (according to könig, 1971)

カリエスリスクを早期に発見して予防につなげましょう

2 tests in 1

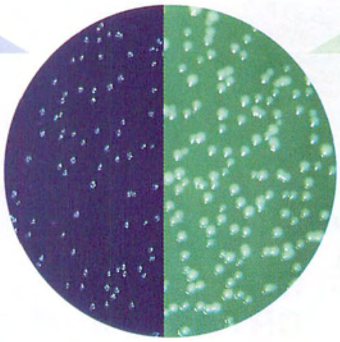


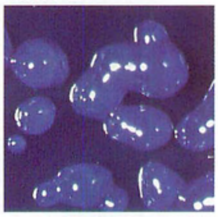
濃紺面

ミュータンスレンサ球菌用培地

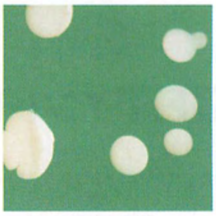
半透明面

ラクトバチラス菌用培地





ミュータンスレンサ球菌



ラクトバチラス菌

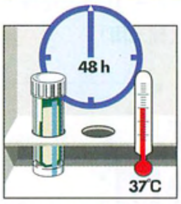
ivoclar vivadent

パラフィンペレットを噛み唾液の分泌を促す。

CRTビーカーに唾液を集める。

寒天培地に触れないように両面の防護紙を剥がす。

ピペットを使って、両面を唾液で完全に濡らす。



寒天培地を培養試験管に戻し、CRTカルチュラに立てて置く。
37℃で48時間培養する。

CRTカルチュラから試験管を取り出し、ミュータンスレンサ球菌とラクトバチラス菌のコロニーの密度をモデルチャートで比較する。

CRTカルチュラ

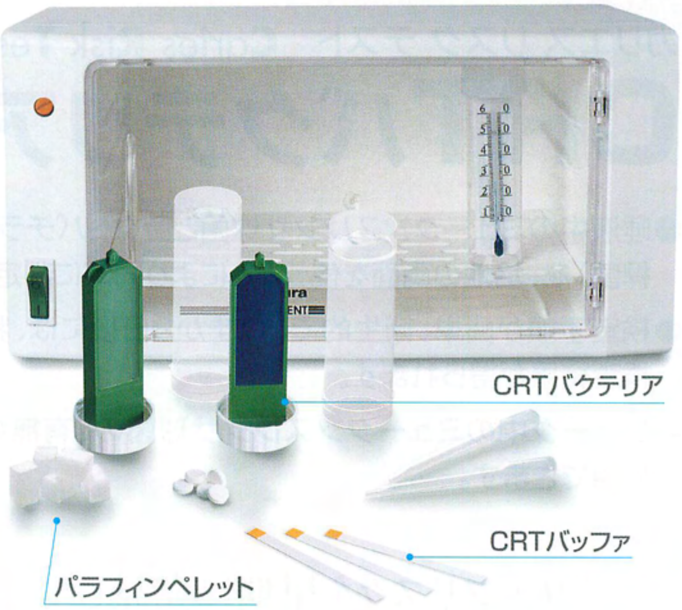
- 室温から最高55℃まで温度調整ができる小型培養器です。
- 縦にでも横にでも自由に設置できます。

仕様

電圧周波数	100V、50/60Hz
電力	26W/0.2A
温度設定	25～55℃±1℃
外側寸法	W310×D168×H155mm
内側寸法	W220×D150×H120mm
重さ	1.1kg
温度計	最高60℃

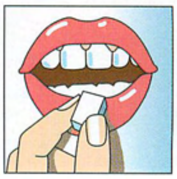
付属品

- ヒートプロテクター……………………… 1
- 温度計……………………………………… 1
- プラスチック培養試験管ホルダー……… 1



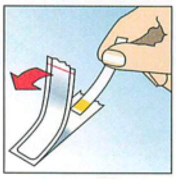
カリエス リスク テスト
CRTバッファ

- テストストリップにより、唾液の緩衝能を検査します。
- 簡単な手順で、その場で（5分後）検査結果がわかります。
- 青色は緩衝能が高いこと、黄色は低いことを示しています。

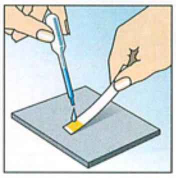


パラフィンペレットを咬み、唾液の分泌を促す

CRTビーカーに唾液を集める

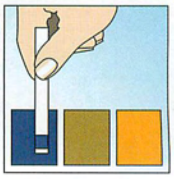


テストストリップを袋から取り出す



ピペットを使い黄色部分全体を唾液で濡らす

5分間そのままにしておく



ストリップの色をカラーチャートと比較して緩衝能を調べる

CRTイントロパック

CRTバクテリア………………3本
CRTバッファ・テストストリップ…3枚
付属品

CRTバクテリアとCRTバッファのセットです

CRTバクテリア スタンダードパック

CRTバクテリア………6本
付属品

CRTバッファ スタンダード

CRTバッファ・テストストリップ…6枚
付属品

別売
CRTビーカー リフィール （10ヶ入）（補充用）

補充品
CRTパラフィン リフィール （6ヶ入）

ivoclar vivadent®
イボクラール ビバデント社（リヒテンシュタイン）

白水貿易株式会社

〒001-0010 札幌市北区北10条西4丁目楠本第10ビル ☎(011)709-7721
〒336-0017 さいたま市南区南浦和3丁目3４番2号 ☎(048)884-3951
〒231-0015 横浜市中区尾上町5-77-2馬車道ウエストビル7F ☎(045)222-0381
〒464-0075 名古屋市千種区内山3-10-17 今池セントラルビル2F ☎(052)733-1877
〒532-0033 大阪市淀川区新高1丁目1番15号 ☎(06)6396-4400
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-18-30八重洲博多ビル5F ☎(092)432-4618
http://www.hakusui-trading.co.jp/

0511/vivcrt/10,000/1